

平成28年12月16日

保護者 各位

鯖江市片上小学校長 小林 紀之

子どもたちの安全なインターネット利用について

師走の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動に対し、ご理解とご支援をいただいておりますこと、心よりお礼申し上げます。

さて、先日、インターネットの利用についてのアンケートを実施しました。その結果、本校児童は、自分のスマートフォンや携帯電話を持っていたり、遅い時刻まで利用したり、長時間利用したりする児童が増えていることがわかりました。（裏面）

インターネット、スマートフォンやゲーム機等の通信機器利用の仕方によっては、生活習慣が乱れて依存症になってしまったり、いじめにあたりするケースも考えられます。

つきましては、子どもたちの安全なインターネット利用、通信機器利用について、下記のように管理していただき、子どもたちがトラブルに巻き込まれないように、各ご家庭にあった「ルール作り」をしていただきますようお願いいたします。

記

1 インターネット利用、通信機器利用についてのルール作り

お子さんとインターネット利用、スマートフォンやゲーム機等の通信機器利用についてのルールやマナー、フィルタリングソフトの導入などについて話し合い、「我が家のスマートルール」作りをしてください。

2 「我が家のスマートルール」作りのポイント

- ① 福井県「ふくいスマートルール」（右記）を参考に決める。
- ② 家族でよく話し合い、家族みんなが納得できるルールを決める。
- ③ インターネットを使う時間、時間帯を決める。
- ④ 万が一、トラブルに巻き込まれたときの対応の仕方を決める。
- ⑤ お子さんのインターネットの使用状況を確認できるルールを決める。
- ⑥ お子さんの年齢や利用状況に合わせて、定期的にルールの見直しを行う。

3 「我が家のスマートルール」の掲示

家族で話し合ったルールを、別紙の「我が家のスマートルール」に書き込み、みんなが見えるところに掲示していただき、家族みんなで守るようにしてください。

「ふくいスマートルール」推進運動

「ふくいスマートルール」は、インターネット（PC、スマホ、携帯電話、ゲーム機等）を利用した通信（SNS、LINE、メール等）による、いじめや依存症など生活習慣の乱れを未然に防止するために策定されました。このルールを基に、子どものインターネット利用による弊害について、子ども・学校・保護者・地域がみんなで考え、よりよい利用の方法について話し合いが行われることを期待します。

「ふくいスマートルール」を、みんなの手で“真のルール”に成長させていきましょう。

（いじめ問題対策連絡協議会）

わたしたち みんなですすめる「ふくいスマートルール」

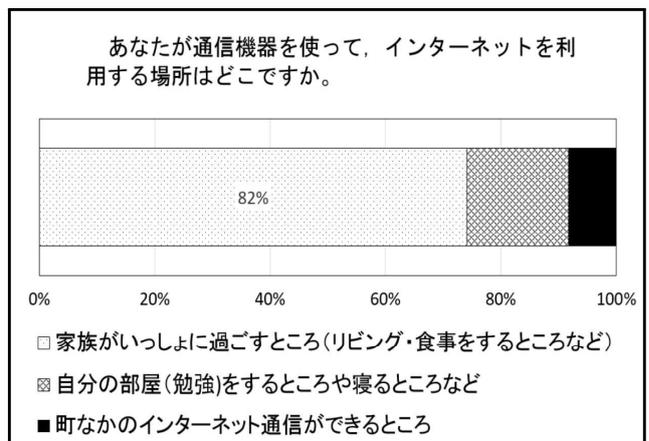
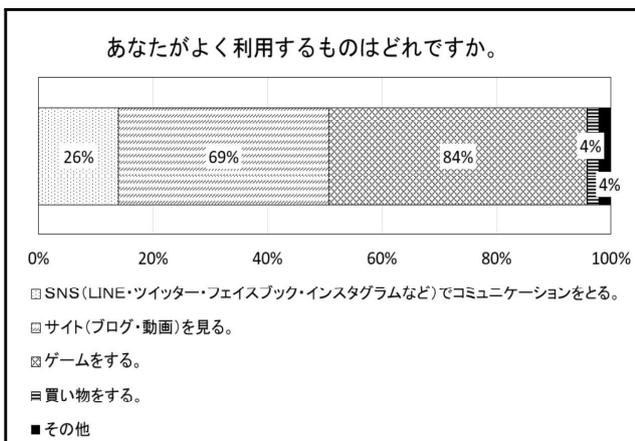
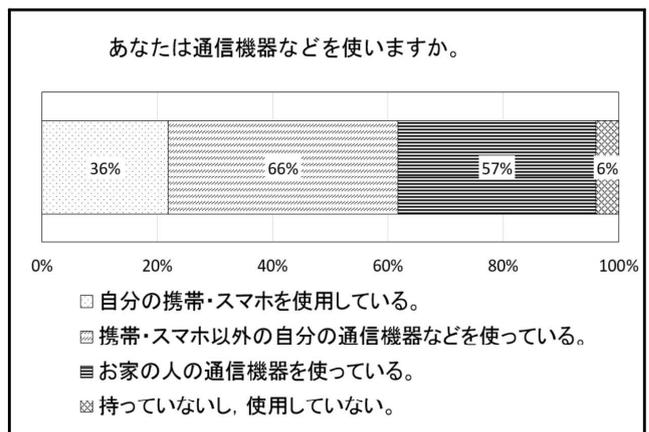
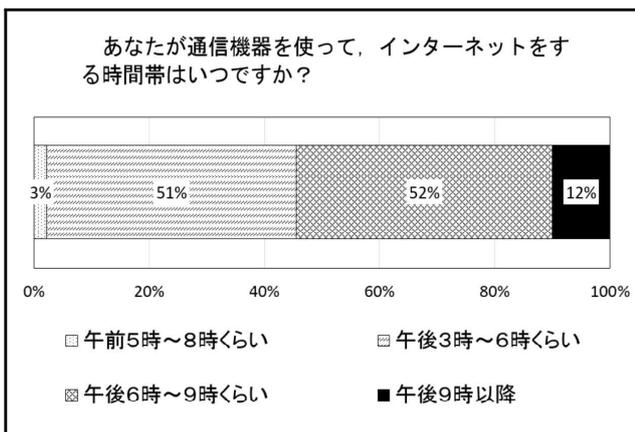
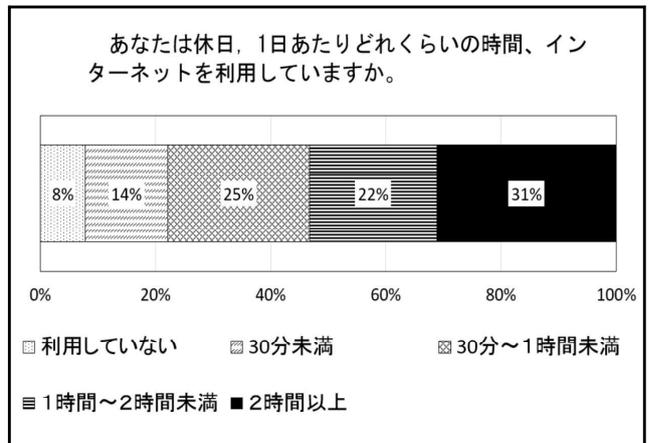
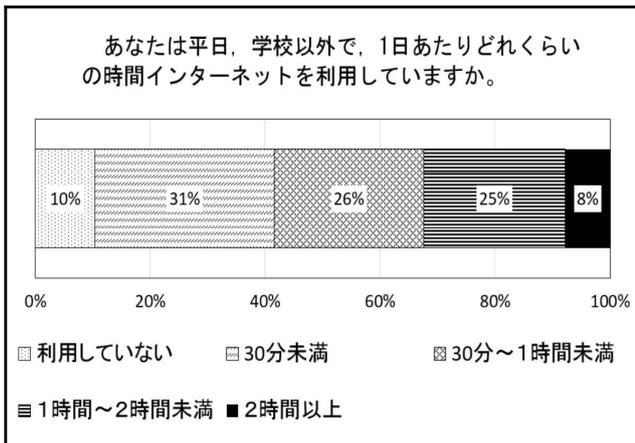
- 1 ・インターネット上に、人の嫌がることや悪口を書き込みません。
・インターネット上に、名前・住所・顔写真などの個人情報や安易に載せません。
- 2 ・SNSやメールおよびゲーム等の通信は、夜9時以降は行いません。
（緊急なときは除く）。
・SNSやメールおよびゲーム等の通信は、1日1時間までとします。
- 3 ・インターネットやSNSのより良い使い方を考えます。
・インターネットやSNSでいじめ等の問題が起こったら、親や先生などに相談します。

大人もいっしょに考える「ふくいスマートルール」推進運動

- 1 家庭、学校、地域がインターネットのより良い利用法を一緒に考え、大人が率先して、「ふくいスマートルール」を子どもたちと一緒に実行します。
- 2 家庭では、使用時間や置き場所など、わが家のルールをつくります。
・月に一度は、家族で、利用状況などルールを守る話し合いをします。
・有害サイトによる被害を防ぐため、フィルタリングの設定を進めます。
- 3 学校では、児童生徒と教員が、インターネットのより良い利用を考える場をつくり
ます。
・教員は、日ごろから、ネットいじめやトラブルなどを把握します。
・教員は、インターネットの使い方や指導について研修します。
- 4 地域では、「ふくいスマートルール」に基づいたスマホやケータイの
ルールやマナーを呼びかけます。

本校児童（3～6年生）の実態

平成28年11月実施



スマホ・ネットの適切利用

小中8割ルール策定

県教委いじめ対策協 取り組み進む



ふくいスマートルールの活用状況などについて意見を交わした協議会。10日、福井市の県国際交流会館

県教委のいじめ問題対策連絡協議会が10日、福井市の県国際交流会館で開かれた。協議会が児童生徒の適切なスマートフォン、インターネット利用に向け昨年策定した独自指針「ふくいスマートルール」の活用状況などが報告され、独自にルールを定めた公立小中学校が約8割あり、取り組みが進んでいることを確認した。

県教委は今年9月1日時点で、学校独自のルールを作っている小学校は79・5%、中学校が82・7%と説明。今年3月時点よりも増えているとされた。小学校は来年度中、中学校は本年度中に100%達成を目指すとしている。

家庭内でみると、独自のル

ールがあると答えた小、中学生の保護者は、県調査でそれぞれ66・1%、69・3%。一方で児童生徒が「ある」と答えた割合は保護者より10%以上低く、県の担当者は「家庭でのルール共有が徹底されていないのでは」と課題を挙げた。

いじめの早期発見・解消を目指す、新中学1年生の保護者向けパンフレットを作製、配布することも確認。いじめの定義を示すほか、子どもの表情や言動などからいじめの兆候に気づくためのチェック項目も盛り込む。文言や内容を修正し、年明けに配布する予定。

同協議会は、いじめ対策を効果的に進めようと2014

年度から開いており、今回で5回目。小・中・高校の校長や県PTA連合会、県私立中学高校協会などの代表が出席している。
(栗原愛)

じ かん
<時間>

れい 例
・ 食事中は使わない。
・ 平日は1時間までにする。

りよう じかん にち じかん
利用する時間は、 1日 時間とします。

じ かん たい
<時間帯>

れい 例
・ 夜は、8時30分まで。
・ 休日は、・・・。

りよう じかん よる じ ぶん
利用する時間は、 夜 時 分までにします。



わ や
我が家のスマートルール



つか かた
<使い方>

れい 例
・ オンラインショッピングはしない。
・ 有料サイトは利用しない。

わるぐち か なまえ じゆうしょ かおじやしん
人の悪口を書いたり、名前・住所・顔写真などをのせません。

た
<その他>

れい 例
・ 部屋に持ち込まない。
・ 利用する場所を決めておく。

か ぞく み
家族みんなが見えるところにはっておきましょう。

鯖江市片上小学校